



岡山労働局

中国運輸局 岡山運輸支局

一般社団法人 岡山県トラック協会  
OKAYAMA TRUCKING ASSOCIATION

令和6年3月4日

## トラック輸送における取引環境・労働時間改善岡山県地方協議会を開催します

～荷主への要請など2024年問題解決に向けた取組を推進していきます～

トラック運送事業の取引環境の改善・長時間労働の抑制等に向けて、「第19回トラック輸送における取引環境・労働時間改善岡山県地方協議会※1」を下記のとおり開催することとしましたのでお知らせします。

今回の協議会では、4月からの「物流の2024年問題※2」が迫る中、問題解決に向けた各行政機関や運送事業者の取組説明、次年度の取組の方向性について意見交換を行います。

### 記

1. 日時 令和6年3月11日(月) 13:30～
2. 場所 岡山県トラック総合研修会館 4階大研修室  
岡山市北区青江1-22-33  
(一社)岡山県トラック協会 TEL 086-234-8211
3. 議題(予定)
  1. 各行政機関の取組等の説明について
  2. 農産・水産品等における調査結果報告及び次年度に向けた取組について
  3. 2024年問題解消に向けた取組事例について
  4. 標準的な運賃・標準運送約款改正に伴う荷主関係団体への要請等について
4. 委員 別紙のとおり

○取材を希望される方は、3月8日(金)10時までに下記取材申込み先へ、【会社名、記者名、テレビカメラの有無、連絡先】を御連絡いただきますようお願いいたします。

○会議は公開で開催しますが、カメラ撮りにつきましては、会議の冒頭(議事に入るまで)のみとさせていただきます。

※1 トラック運送事業の取引環境改善及び長時間労働抑制を実現するため具体的な環境整備等を図ることを目的として、岡山労働局、中国運輸局、岡山運輸支局、学識経験者、荷主企業、運送事業者等により構成されております。

※2 2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の960時間上限規制などが適用され、労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、「モノが運べなくなる」可能性が懸念されることを「物流の2024年問題」と称されており、何も対策を講じなければ、2024年4月には14%、2030年には34%の輸送力が不足する可能性があります。

#### 【問合せ・取材申込み先】

中国運輸局岡山運輸支局(輸送・監査担当)担当:宮地、岡本、梶並  
取材申込み用メールアドレス:cgt-okayama-kamotsu@gxb.mlit.go.jp

TEL:086-286-8122

## トラック輸送における取引環境・労働時間改善岡山県地方協議会

## 委員名簿

	組 織 名	役 職	氏 名
学識経験者	岡山商科大学	名誉教授	有利 隆一
経済団体	岡山県商工会議所連合会	専務理事	高橋 邦彰
	岡山県経営者協会	専務理事	西谷 治朗
	岡山県中小企業団体中央会	事務局長心得 兼 総務企画課長	村上 豊次
	岡山県倉庫協会	専務理事	沼本 哲郎
荷主企業	三菱自動車工業株式会社 水島製作所	副所長兼工務部長	菅 慎
	キリングroupロジスティクス株式会社 岡山支店	支店長	相馬 雄介
	リンク&リンケージ株式会社	センター長	田邊 裕喜
貨物運送事業者	藤森運輸株式会社	代表取締役	藤森 元則
	恭和運送株式会社	代表取締役	安東 忠徳
	岡山県貨物運送株式会社	取締役副社長	馬屋原 章
	株式会社丸政荷役	代表取締役	政岩 卓
労働組合	岡山県交通運輸産業労働組合協議会	議長	林 康宏
行政機関	岡山県産業労働部	企業誘致・投資促進課長	森本 章敬
	岡山労働局	局長	成毛 節
	中国運輸局	局長	益田 浩
	中国運輸局 岡山運輸支局	支局長	伊藤 雄造

## オブザーバー

行政機関	中国四国農政局		
	中国経済産業局		
荷主関係団体	全国農業協同組合連合会 岡山県本部		

(順不同・敬称略)